すこやか

なるせ保育園
保健だより
R8.1.14(水)
NO.12

保育園でコロナウイルスに感染した子がいます

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)は、県全体で 1.4 倍に増加しています。保健所別では、秋田市、北秋田、由利本荘、大仙、横手、湯沢で増加、大館、能代、秋田中央で減少しています。新たに報告されている新型コロナウイルスの変異株ニンバスは、オミクロン株から派生した系統で、大きな特徴として喉に強い痛みを引き起こすことが指摘されています。特に、唾を飲み込むときや食事の際に強い痛みを訴える例が多く報告されています。感染力については、従来株と同様に変異を繰り返すことで、過去の感染やワクチンによる免疫から逃れる性質を持っており、従来よりも広がりやすいと説明されています。重症化リスクに関しては、70～80代の高齢者や、基礎疾患を複数持つ人が特に注意すべきとされています。また、若い世代であっても、後遺症によって日常生活や仕事に支障をきたすケースもまれに見られるため、油断は禁物です。園で感染した子の中には微熱や鼻水症状で陽性になった例もありました。

陽性者の隔離期間

☆発症日を0日目として5日間、解熱後1日を経過するまでは登園・外出を控えてください。
☆5 日目に症状(発熱・咳・鼻水・喉の痛みなど)が続いている場合は、症状が軽快してから 24 時間が経過するまで登園を控えてください。
☆症状が軽快してから24時間以上経過するまでは外出を控えてください。
☆発症から10日間が経過するまではマスク着用や高リスク者との接触回避を推奨します。

注意 インフルエンザは、県全体で 1.3 倍に増加しています。

保健所別では、秋田市、北秋田、由利本荘、大仙、横手、湯沢で増加、大館、能代、秋田中央で減少しています。現在B型の傾向のようです。

・複数の医療情報源によると、B 型に特有の症状はありませんが、A 型よりも症状が長引きやすい傾向があるとされています。

主な症状
- 発熱 38℃以上の高熱になることもあるが、A 型ほど急激に上がらないことも多い
- 37～38℃台の熱が数日続くケースもある・全身症状・ 強い倦怠感・頭痛
- 関節痛・筋肉痛・呼吸器症状・のどの痛み
- 咳・鼻水・くしゃみ
- 消化器症状・下痢・腹痛が比較的出やすいとされる

小児で出やすい症状
- 高熱が長引く
- 消化器症状(下痢・腹痛)が強く出ることがある

症状の特徴(A 型との違い)
- A 型:急激な高熱・全身症状が強い
- B 型:発熱はやや緩やか、症状が長引きやすい